

「麻薬撲滅都民の集い」に協力

薬務行政協力事業の一環として、六月二十九日午後一時から四時まで、東京・池袋西口公園で開催された平成二十五年度の「6・26国際麻薬乱用撲滅デー・都民の集い」に高山会長はじめ、会員二十七名が参加協力。都配置協会では今年も独自に作



成した紙風船を提供、薬物乱用防止啓発用のパンフレットなどとともに街頭啓発活動で配布し、好評を博した。事業終了後には、都福祉保健局健康安全部の中谷肇一部長や鈴木達夫食品医薬品安全担当部長、野口俊久薬務課長、麻薬・覚せい剤乱用防止センターの富澤正夫専務理事らを含んで参加会員による記念撮影も行った。 Ⅱ写真上Ⅱ

▽参加協力会員

【東部支部】 栗田勝治、大澤静夫、北宗市、岡田譲治、植村大司、居野家雅人、安田利男、榎芳朗、榎栄昭
 【多摩支部】 高山友三郎、新鋪優、井上忠之、尾塩吉則、南宗信、室井巖、鳥田守治
 【西部支部】 岩瀬一郎、小川孝一、高見由紀子、熊野敏子、八島康和、小泉徹、石倉昌則、中村聰、打田稔、梅谷勉、酒本丸

一斉献血事業も実施

また一斉献血事業を十月二十日午前十時から午後四時まで、都内五カ所の献血ルームで実施した。結果は下表のとおり。

平成25年度一斉献血結果 (実施日・10月20日/都内5会場)

会場	受付	採血	成分	400ml	200ml	参加協力会員
池袋いーすと	113	96	49	44	3	岩瀬一郎、高見由紀子、八島康和、石倉昌則
新宿東口献血ルーム	190	167	76	82	9	植村大司、居野家雅人、居野家智、椎名正幸
吉祥寺タキオン	99	96	58	36	12	新鋪優、井上忠之、池本淳、瀬戸政信
有楽町献血ルーム	210	187	104	71	12	栗田勝治、大澤静夫、安田利男
立川献血ルーム	129	116	51	54	11	室井邦春、高山友三郎、矢郷徳壽
総計	741	662	338	287	47	

一定水準資質向上講習

一般社団法人東京都医薬品配置協会では、年間三十時間以上の受講義務が求められる既存配置販売従事者に対応した一定水準資質向上薬事講習会を開催しているが、平成二十五年は二月、三月、四月、六月の計四回・十八時間の座学講習(他に通信教育十二時間)を開催、延べ七百四十五名が受講し、百三十名に修了証を交付した。

130名に修了証

法人秋葉病院薬剤科長、清水虎雄元都薬用植物園長、渡邊徹元厚生省薬務局審査第二課長の三氏が務めた。
 【第一回】二月十三日午前十時から午後四時三十分まで台東区民会館で開催(六時間)。百八十二名が受講。講師は今泉真知子氏。
 【第二回】三月十六日午前十時から午後一時までなかのZEROで開催(三時間)。百八十八名が受講。講師は清水虎雄氏。

薬物乱用防止啓発兼ね34回目

消費者講座「薬草勉強会」

都民に対する薬事知識の普及啓蒙事業の一環として公益法人化した昭和五十五年から毎年開催している「薬物乱用防止と薬草勉強会」を八月二十七日に東京都薬用植物園で開



催した。今年で三十四回目。同事業に先立ち、午前十時三十分からは東大和市駅前薬物乱用防止キャンペーンも実施、紙風船などを配布しながら薬物乱用防止を訴えるとともに募金活動を行った。

都委託講習会

25年から年一回に

都委託薬事講習会を九月十三日午後一時三十分から新宿区の都議会議事堂一階都民ホールで開催、九十三名が受講した。

決算総会表彰受賞者

第三十三回定期決算総会(平成二十五年六月七日開催)での表彰受賞者は次の皆さん。

【優良配置販売業者】 谷村隆(東部支部)、新鋪優(多摩支部)、八島康和(西部支部)

【永年勤続表彰】

■配置販売業者 榎栄昭、宮西栄治(以上60年)、新鋪優、谷井豊彦(以上40年)、広瀬勝昌(10年)

■配置従事者 遠藤敏雄(柳富山堂薬品) Ⅱ20年、中橋吉雄(廣田たつ子) Ⅱ10年、後藤邦昭、荒井豊(以上、柳富山堂薬品)、佐久間寿一、三好章(以上、三山薬品) Ⅱ5年

【予備講習】 仕事や病気で止むを得ず所要時間を満たさなかった受講者を対象に八月六日午前十時から午後五時まで帝都医薬品配置協同組合会議室で開催(六時間)。二十七名が受講。講師は今泉真知子氏。

都知事功労賞(薬事功労)

館川 英夫氏(前都配置協合理事)

都知事感謝状(薬事功労)

服部 利明氏(都配置協会副会長)

岡田 松市氏(前都配置協会副会長)

室井 邦春氏(都配置協会副会長)

厚生労働省医薬食品局長感謝状

北 宗市氏(都配置協合理事)

平成25年度表彰受賞者

「薬物乱用防止と脱法ハーブ」「配置販売業に求められる理念・倫理と問題点」「食中毒と腸に作用する薬」の三つのテーマで講義を行った。